

教えてマツタマン!

～第27回 小型充電式電池の出し方について～

問合先 環境課ごみ減量推進係 ☎0562-92-1113



太郎君：マツタマンが教えてくれたリユースショップに、僕が要らなくなった物を持ち込んだら引き取ってくれたよ！

マツタマン：それはよかったね。物は大切に長く使えるようにしないとね。

太郎君：ところでマツタマン、実は分別に困っているものがあるんだ。

マツタマン：どんなものなの？

太郎君：こんなものが部屋にあったんだ。



ニカド電池（リサイクルマークあり）

マツタマン：これは燃えないごみに入れてしまうと、パッカー車やごみ処理場の火災事故につながってしまう可能性が高い小型充電式電池だね。

太郎君：やっぱり燃えるごみとか燃えないごみでは出せないよね。どうしたらいいだろう。

マツタマン：実は、リサイクルマークがついている小型充電式電池は、市が回収しているんだ！

太郎君：えっ、そうなのマツタマン。詳しく教えて！

マツタマン：太郎君のために表にまとめたよ。みなさんもお覧ください。

小型充電式電池の出し方

名称	ニカド電池	リチウムイオン電池	ニッケル水素電池
リサイクルマーク			
主な製品例	・電動工具 ・コードレスステレホン	・ビデオカメラ ・ノートパソコン	・デジタルカメラ ・ポータブルCDプレイヤー
出し方	絶縁テープで金属部分が露出しないように被覆・固定する。		
出す場所	<ul style="list-style-type: none"> ・環境課（市役所本館2階） ・市清掃事務所（沓掛町勅使1-13） ・リサイクル協力拠点（家電量販店） 		 <p>リサイクル協力拠点の詳細は、JBRCホームページをご覧ください。</p>

太郎君：要するに、このリサイクルマークがついている物が環境課・市清掃事務所・リサイクル協力拠点に出せるようになったということだね！

マッタマン：そのとおりだよ。ちなみに乾電池も燃えないごみでは出せないから注意してね。

太郎君：乾電池は、町内の資源置き場、資源の拠点回収場所、または環境課前の回収ボックスに出すんだよね。

マッタマンからの一言

みなさんの心掛けで火災事故を減らすことができます。分別にご協力をよろしくお願いいたします。



マッタマン：最後にみなさんにお願ひがあります。

生ごみを出す時は「ギュッとひと搾り」を実践しよう！

生ごみの大半は水分です。「ギュッとひと搾り」を実践し、生ごみの水分を抜くことでさまざまな効果があります。

- 悪臭、腐敗の防止になります。
- 燃えるごみの減量になります。
- 重量が軽くなることでごみ置き場までごみを運ぶことが楽になります。



マッタマン：みなさんもお協力をよろしくお願いいたします！